

## <御質問>

○通電波形観測は、電気ペネトレーションの電線接続部の健全性を確認するために行うという理解でよいか。  
よい場合、通電波形観測とはどのようなもので、なぜ健全性が分かるのか仕組みを教えてください。

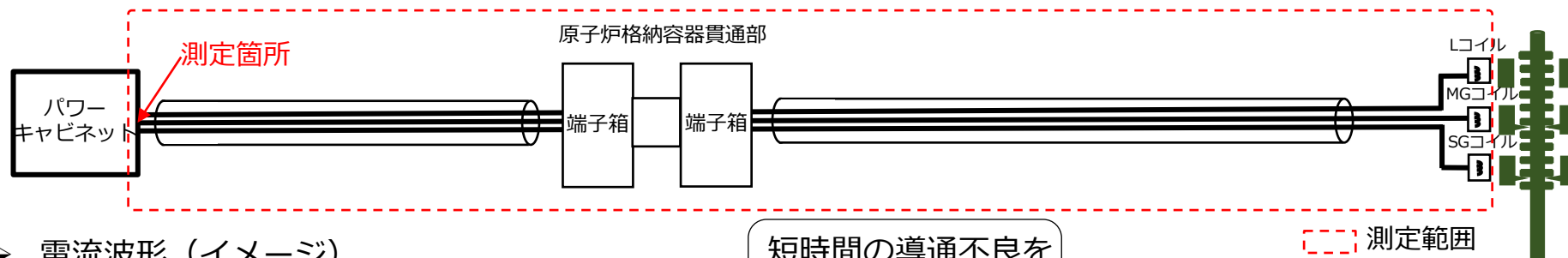
## <回答>

- 接続部の健全性は、通常、導通抵抗測定や絶縁抵抗測定により確認できている。
- 短時間の導通不良がランダムに発生した場合、従来の瞬時測定では確認できなかった。
- そこで、制御棒駆動装置の制御電路の保全活動に対して、連続測定による波形観測を追加する。

### ➤ 通電波形観測

- 従来の導通確認は、作業員が計量器（テスター等）にて導通状態を確認する。（瞬時測定）
- 通電波形観測は、計量器（波形計測機器）を測定箇所へ接続し、連続測定により電流波形の変化を確認する（連続測定）

### ➤ 測定範囲



### ➤ 電流波形（イメージ）

